

アルミシームレス 雨樋

機能性

デザイン性

耐久性

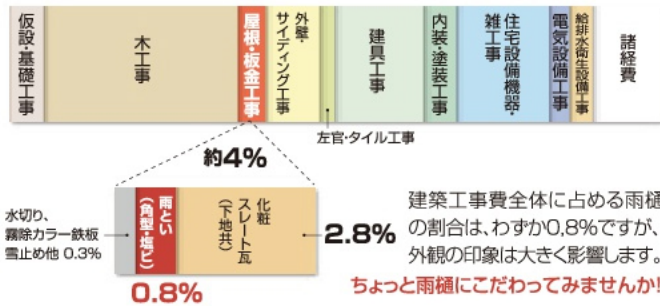
神は細部に宿る

住宅における雨樋の選定は設計事務所・住宅メーカー・工務店によって決まっていることが多い。

住宅仕様を建築主が決める権利はあるが決定事項があまりに多く、標準仕様からの変更は建てる側が用意したグレードを上げ下げした仕様を選ぶということに留まっていることが現状である。

決して建築主にもっと住宅建築の知識を持つように促すのではなく、建てる側の責任が非常に大きいことを再認識して頂きたい。

工事費指数=材工単価[木造住宅100m²(2階)]



雨樋工事が0.8%しかない!?

住宅工事に携わる業者が20社以上ということもありますが1業者あたりを考えてみても非常に低い割合を占めています。

建物の顔である屋根・外壁においては価格と共に仕様が異なるものを選定していくが雨樋においてはどうか?

色を屋根や外壁に合わせたものの選定に留まっていないだろうか?

十分な機能性・耐久性を保っている商材であるのか?

0.8%の工事にまで視線を注ぐことができているでしょうか?

雨樋のデザイン性・機能性に着目し選定することにより建物の印象が大きく変わります。

雨樋には素材の種類があり、形状も各メーカーごとに異なってきます。

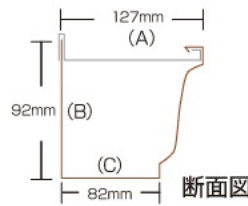
屋根形状に応じた機能性。 建物に合致したデザイン性。 瑕疵保証制度に準じた耐久性。

現場採寸・現場成型

取付け方と強度

最大約130M

現場成型



雨どい (5インチ) の寸法

大きな容量で雨水をキャッチ！ 6インチ (A) 155mm
継ぎ目がない分、 (B) 125mm
フラットな取付も可能。 (C) 100mm

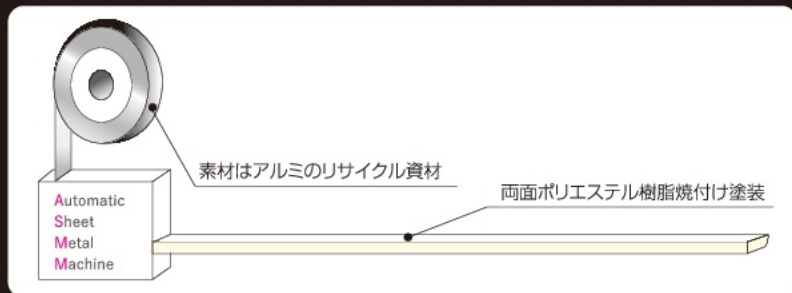
シームレスだから出来ること

オーダメイド感覚

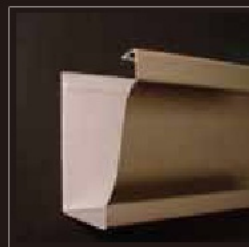
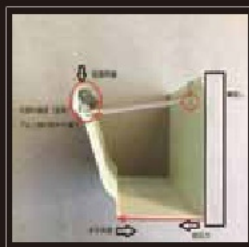
アルミシームレス雨樋は現場で採寸して現場で成型する工程であります。同じ家はないです。それぞれの家のサイズそれぞれのこだわりが詰まった建物にピッタリとフィットする長さで取り付けていきます。従来の雨樋は規格寸法の製品を切ったり繋げたりと加工が必要になってきます。

その繋ぎ目からの不具合。継手がよくわかるという見た目。そんな問題点を問題点とっていない現状。

アルミシームレス雨樋で成型できる最大寸法は約130Mとなります。アルミは重量も比較的軽く剛性も備えてますので10M程度であれば製品は立てることもできます。

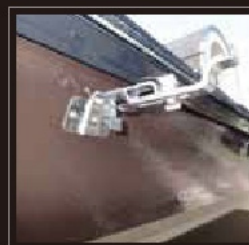


専用ブラケットは万全の強度構造です



アルミシームレス雨樋は、専用ブラケットを建物の破風板に直接固定する施工方法を採用しています。このため、一般の塩ビ雨樋よりも耐荷重度に優れており、大雪時の落雪などによる雨樋の破損などの心配のない強度構造となっております。

通常の塩ビ雨樋は写真のように金具による1点支えとなっているため上方向から雪の落雪など強い負荷がかかった時に、金具が負荷に耐えられずに下方向に曲がってしまう損傷が多く見られます。



A.G.LABO

アルミシームレス雨樋

アルミニウムの継ぎ目のない雨樋

シームレスが美しさを演出

軒樋の中間ジョイントがない一体的なデザインであるということ、取付金具が見えないデザインのため軒先の外観をすっきりと美しい直線美に仕上げることが可能です。



破風板に直取付で外観スッキリ

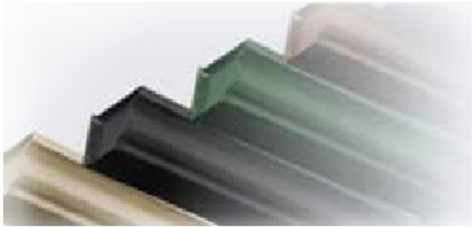
シャープな直線がアクセント

欧米住宅の標準であるアルミシームレス雨樋の独特な縦の曲がりのデザインは、日本の輸入住宅デザインのアクセントとして、建物により洋風感を引き立たせることができます。



多彩に8カラーをご用意

屋根材、外壁材の色に合わせて外観の奥行きをプラスしたり、サッシの色に合わせると全体が引き締まった統一感のある外観を演出します。



ブラック ブラウン ホワイト アイボリー ステンゴールド ナパ シルバー グリーン

10年瑕疵保証付 (米国連邦住宅局認可品)

削ぎ落とした美を追求

縦樋の落とし口1箇所が最大屋根投影面積60平米まで対応できるため、従来の塩ビ雨樋に対して落とし口を少なくできる可能性があります。



屋根・外壁だけでなく雨樋にも機能性を
雨樋で建物の雰囲気は大きく変わります。



良いものを永く使う

雨樋の種類

- 塩ビ樋**

建物の雨樋の多くが塩ビ製品であります。可変性に富んだ素材で安定したシェアを誇っています。
- GL鋼板樋**

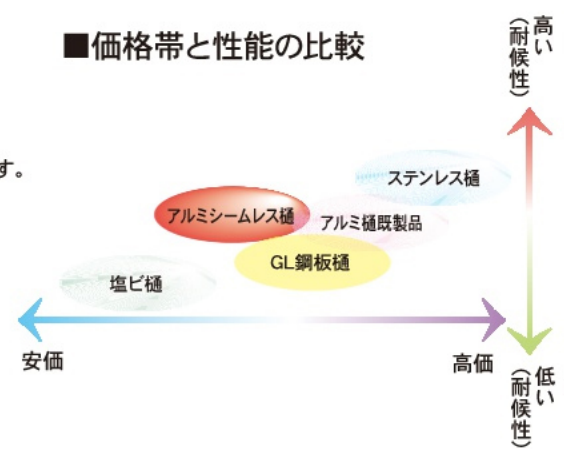
銅板製品に変わって普及してきました。ガルバリウム鋼板の歴史はまだ浅く屋根材・外壁材と共にこれからの製品になります。
- ステンレス樋**

製品の性能は高く耐候性に優れていますが高価であるため汎用性が低い
- アルミ樋既製品**

ステンレス製に次いで製品の耐候性に優れていますが高価である。
- アルミシームレス樋**

アルミ製品の性能を活かし価格面でも対応できる製品。他製品と比べ施工性に優れている。

■価格帯と性能の比較



塩ビ樋のシェア率は7割も!?

塩ビとアルミ

下図にありますように比較すればアルミニウムの性能の高さは歴然であります。現在、住宅における雨樋のシェア率は塩ビ樋が7割を超えている。その一番の理由は価格であると考えられる。そして塩ビ樋は各メーカーそれぞれに安価なものから高価なものや形状も多く揃え製品の販促にも力をいれている。配管の塩ビパイプの普及と共に1960年～1970年代にかけて雨樋の塩ビ製品が全国展開されてきた背景がありました。インターネットの普及で情報化社会にはなってきましたが雨樋にGL鋼板製・ステンレス製・アルミ製のものがあることを周知するとまで至っていないのが現状である。

■従来の塩化ビニール樋との比較

	〈塩ビ〉	〈アルミ〉	
素 材	・軟質であり、変形しやすい。	△ ・軽量でありながら、丈夫である。	○
美 観	・定尺による継ぎ目のある形成。 ・経年変化による色あせ。	△ ・現場採寸後、機械による継ぎ目のない形成。 ・シンプルで美しいフォルム。	○
耐 久 性	・軟質であり、変形しやすい。	× ・継ぎ目がないので、雨漏りしない、脱落しない。 ・強度があり、変色しにくい。	○
地 球 環 境	・処分費用がかかる。 ・埋めれば産業廃棄物、燃やせば大気汚染になる。	× ・リサイクル可能。 ・現場で残材を出さない。	◎
そ の 他	・ほとんどの板金屋さんに取材依頼出来る。	○ ・豊富なカラーバリエーション。	○

アルミニウムのいいところ

- 環境にやさしい素材
- 膨張率が低い
- 耐候性に優れている

再生アルミニウムは新しく地金をつくる場合のわずか3%程度のエネルギーでリサイクルできます。産業廃棄物にならず資源として再利用されます。アルミニウムは膨張率が低く(塩ビの約1/3)雨樋に適した素材です。

アルミニウムは緻密で安定した酸化皮膜を生成するので腐食性に優れた素材で外装部材という過酷な使用条件において優れた耐久性を発揮します。

一般的な塩ビ製品は...



軒樋は既製品の場合3.6mと定尺品であるため継手箇所がよくわかる



軒樋の支持金具が見える



耐候性に乏しく変色がよくわかる



伸縮・膨張で破損しやすい出隅箇所